

## 第3回郡山市上下水道事業経営審議会 議事内容

日 時	令和2年9月18日(金) 午後1時30分～午後3時15分
場 所	郡山市役所西庁舎5階 5-1-2会議室
出席者	<p>【委員：9名】                      中野和典会長、小林裕子副会長、安部洋子委員、伊藤清正委員、太田善雄委員、竹谷金浩委員、平川真理子委員、満田仁一委員、渡辺亨委員                      ※欠席者：伊藤江梨委員、大波久夫委員、川面顕彦委員、玉野井晃委員</p> <p>【事務局：17名】                      村上上下水道事業管理者 外</p>

<b>1 開会</b>	
事務局	第3回郡山市上下水道事業経営審議会を開会する。
<b>2 会長あいさつ</b>	
会 長	第2回に続き今回も対面で開催出来たことを喜ばしく思う。10月の中間答申に向けて有意義な会議とするため委員皆様の協力を願いたい。
<b>3 審議</b>	
事務局	欠席した委員は4名。郡山市上下水道事業経営審議会条例第5条第2項により、出席者は過半数を超えているため、本日の会議は成立していることを報告する。議事は会長が議長となり進めていただく。
議 長	本日の傍聴希望者はいるか？
事務局	本日の傍聴希望者はいない。
<b>① 令和元年度の上下水道事業会計決算について</b>	
議 長	事務局から説明をお願いしたい。
事務局	【資料1】令和元年度の上下水道事業会計決算について説明】
議 長	委員から質問等あればお願いしたい。
委 員	水道事業において令和元年度に有収率が少し下がった一方で、水道普及率は上がっているが、関係性はあるか？
事務局	令和元年度に有収率が減少した理由については、令和元年度東日本台風により減免した影響がある。一方、水道普及率は有収率とは別の数値となっており、西田町での未給水地区解消事業や市街地での人口増により上昇したと考えている。
<b>② 郡山市上下水道ビジョン第2次実施計画及び財政計画について</b>	
議 長	事務局から説明をお願いしたい。
事務局	【資料2】郡山市上下水道ビジョン第2次実施計画及び財政計画について説明】
議 長	委員から質問等あればお願いしたい。
委 員	第2次財政計画について、8Pの水道事業で令和2年度過不足額がマイナス20億円となった理由はなぜか？また、9Pの下水道事業で令和2年度の当初予算額が2億円の赤字となり、繰越で令和6年度までマイナスが生じる理由はなぜか？事業運営上、資金余剰のマイナスという問題が生じないのか？

事務局	<p>水道事業で令和2年度過不足額がマイナス20億円となったのは、当年度純利益が資本的収支の差額を差し引いたものとなっている。令和元年度と令和2年度の資本的収支の差額が65億円ということもあり、これにより令和2年度は過不足額がマイナス20億円となる。</p> <p>また、下水道事業の令和2年度当初予算額が2億円赤字となり、繰越で令和6年度までマイナスが生じるのは、4年間で下水道管理センターの資産減耗を行うことにより、現金支出をすることで、純利益との差し引きの結果マイナスとなる見通しである。4年間の資産減耗が終了すれば、それ以降は1億円程度の純利益を確保して運営出来る。</p>
委員	<p>予算上前年度の財源を見込んで、企業債を借りずに自主財源で建設改良等を行うという予算を立てているということか？</p>
事務局	<p>予算の時点でそのように計上している。</p>
委員	<p>資産減耗費とは除却する経費なのか？</p>
事務局	<p>除却する経費である。</p>
委員	<p>単年度で収支がマイナスとなり、令和6年度以降もずっとマイナスが続くというのは、事業運営上問題ないのか？</p>
事務局	<p>4年間についてはマイナスとなるが、財政運営上は影響が生じない。</p>
委員	<p>その理由を教えて欲しい。</p>
事務局	<p>資産減耗費の現金の出所については、遊休資産の活用として起債を借りる予定になっている。借金をして現金を取得するため、貸借対照表上、現金を資産減耗費に充てるので収入自体の現金ではない。下水道事業自体が一般会計を繰入れしてプラスマイナス0円に収支を合わせて調整している。年度ごとに資産減耗費を起債に入れることにより、結果的に赤字になるという現象が今回の決算の計画上の数値となる。</p>
委員	<p>人口減少社会の中で、例えば1世帯家庭のユニットが4人家族だとして、その家族が何世帯あって1年間に水道等料金をこれだけ払えば理想的な収支となるような数値はあるのか？</p>
事務局	<p>人口推計及び水量推計において1世帯という出し方はしておらず、人口により出している。1世帯というよりは、人口と業務営業用及び工場用をそれぞれ推計している。</p>
委員	<p>人口推計について、郡山市としては30万人を維持したいという人口ビジョンがあったはずであるが、上下水道ビジョンでは第2次実施計画としては何を予測しているのか？</p>
事務局	<p>上下水道ビジョンでは、市人口ビジョンを基に算出しているが、より厳しいデータを基に推計している。経営を考えた際には厳しい数値ということで、人口減少の割合が大きいものを採用している。</p>
委員	<p>確認となるが、水道料金や下水道使用料は現行のものを採用したということによかったのか？</p>
事務局	<p>現行の料金を基に採用している。</p>
委員	<p>実施計画の24事業のうち新規事業が湖南浄化センター非常用発電施設整備事業となっているが、他の上下水道施設の非常用電源は大丈夫なのか？</p>
事務局	<p>上水道施設の非常用電源については、堀口浄水場、荒井浄水場及び熱海浄水場それぞれに非常用電源を設置している。下水道施設についても、五百淵ポンプ場以外の雨水ポンプ場5カ所は非常用電源を設置している。汚水中継ポンプ場3カ所も非常用電源を設置している。</p>

③ 水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金について	
議 長	事務局から説明をお願いしたい。
事務局	【資料3】水道料金・下水道等使用料及び受益者負担金について説明】
議 長	委員から質問等あればお願いしたい。
委 員	2点質問をしたい。1点目として7Pの水道事業積立金について、令和3年度から6年度まで60億弱で横ばいとしているが、積立金という性格上戻していかなくてもよいのか。それとも令和元年度は88億に戻すようにしたほうがよいのか？ 2点目として12Pの分流式下水道の経費回収率の不足分2%弱は一般会計からの投入になるであろうが、郡山市の財政として許容されるものなのか？
事務局	1点目として、水道事業積立金は各浄水場等の大規模施設において更新費用が多額にかかるため、積立金は今後も積立していきたい。更に積み立てることも必要と考えている。 2点目として、分流式下水道の経費回収率の不足分2%弱は11Pの白い部分となり、基準外の一般会計繰入金となる。これは湖南町の特定環境保全公共下水道の維持管理費である。これを埋めるとなると、湖南だけ下水道使用料を上げるようになる。
委 員	水道事業積立金は何年にいくら積み立てたいという目標値を示してもらおうと料金算定の参考になる。また、分流式下水道の経費回収率の不足分2%は郡山市全体の財政でも許容されていると理解した。
委 員	財政計画との関連として、15Pの下水道事業経営戦略との関係で総務省は10年程度の長期的な収支シュミレーションで下水道事業の継続を検証するよう指摘している。令和6年度まではよくても令和7年度以降に急激な使用料改訂が必要となるような事態は避けて欲しい。下水道使用料を令和6年度まで据え置きとするのではなく、総務省の検討状況や経営戦略の状況を踏まえて議論することは可能か？
事務局	下水道事業経営戦略は平成29年に策定し、経営戦略と実績値の乖離が生じている。そのため、昨年度策定した郡山市上下水道ビジョンの数値を使用して今年度改訂予定である。改訂の際には10年程度の予測を新たに行い改訂予定である。
委 員	下水道事業経営戦略について、歳出の部分は変わらないということか？
事務局	歳入は郡山市上下水道ビジョンの予測を使い、歳出も今回提示した実施計画及び財政計画の10年分のものを策定していく。
議 長	他に質問はないか。次回第4回審議会の後に中間答申があるため、水道料金及び下水道使用料の算定をどうするか方向付ける必要がある。本日議論にはならなかったが、新型コロナウイルスにより、令和2年度の収支にどのような影響があるのか不透明なことから、もう少し継続して審議した方がよいのではないか。委員の意見はあるか？
委員一同	意見なし
委 員	新型コロナウイルスによる令和2年度の収入見込がどうなるのか示すタイミングはあるのか？下水道事業経営戦略改訂の状況を踏まえて議論できるタイミングがあるのか？
事務局	令和2年度の収入状況は、第4回審議会で直近の収入状況を整理して令和元年度と対比した形を示したい。
④ その他について	
議 長	審議事項4番目、その他をお願いしたい。
事務局	昨年10月に上下水道局、日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館が連携し実施した「謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー」が、令和2年度（第13回）国土交通

	<p>大臣賞「循環のみち下水道賞」（広報・教育部門）受賞の決定を報告する。</p> <p>また、今年度はコロナ禍のためバスツアーに代えて市ウェブサイトや YouTube を活用した「きれいな水へのかえりみち謎解きウェブツアー」を郡山市上下水道局、日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館の3者が連携し、9月30日まで実施しているので、参加願いたい。</p>
<b>4 閉会</b>	
事務局	以上をもって、第3回郡山市上下水道事業経営審議会を閉会する。